**2023年度　研究補助者配置制度**

**Ⅰ．制度概要**

ライフイベントにより研究時間の確保が困難な研究者に対して、研究補助者を配置し研究活動の継続と発展を促す支援事業です。

**Ⅱ．支援対象**

本学の助教以上の教員（臨床助教・病院助教・研究助教を含む）及び臨床研究医で、次のいずれかの要件を満たしており、要件の証明ができる者（外部資金等、研究費雇用の研究者は除く）

1. 出産：本⼈、もしくは配偶者が妊娠中
2. 育児：本⼈が配偶者と同等にまたは主に⼩学６年⽣までの⼦供を養育中。
3. 介護及び看病：本人が主として家族の介護や看病をしている。
4. 健康上の理由：本人が継続した治療・療養を必要とする状況（不妊治療も含む）

※対象者について、ご不明な点はお問い合わせください。

**Ⅲ．研究補助者と当センターの支援内容**

申請者の研究活動に必要な研究補助業務（実験補助、データ整理等）に従事する研究補助者を配置します。事務補佐や講義準備、教室全般にかかわる業務などは認められません。

研究補助者は数名を専従で雇用し、曜日ごとに支援対象者10名の研究を補助します。支援の曜日は調整のうえ決定させていただきます。ただし、要望に沿えない場合もあります。

配置決定後のやむを得ない変更は、同じ補助者が付く受給者同士での調整をお願いいたします。

研究補助者配置を受けた方が希望される場合は科研費申請に関する助言を行います。

**Ⅳ．支援期間**

最長2023年4月～2024年3月までの１年間

1.　1事由につき最長3年間（36カ月）まで継続申請ができます。継続申請も１年ごとに採否を決定します。

2．支援対象外になった時点で支援は終了します。期間内に休業または退職する場合は必ず連絡してください。

3．産前・産後休暇期間中は対象ですが、育児休業、介護休業期間中は対象外となります。申請年度内の休業期間が4ヶ月以上の場合は、採択の優先順位が低くなります。

**Ⅴ．申請手続き**

申請締切日までに下記提出書類1）～ 3）をメール添付にて当センターに提出してください。

１．提出書類

1）「研究補助者配置制度」申請書 （様式１）※所属長の承認が必要です。

2）支援対象であることがわかる証明書類のコピー

3）① 新規申請者

前年度科研費申請書のコピー

※科研費または学内フォローアップ受給中の場合は受給内容の科研費申請書のコピー

※上記以外で前年度の科研費申請がない場合は科研費申請書（様式２：若手研究、

様式３：基盤研究Cのいずれか該当する書式）を作成して提出のこと。

② 継続申請者

研究補助者配置後に関する研究実施報告書（様式5）

２．申請締切日 2022年12月28日（水）

（募集期間：2022年11月1日　～　2022年12月28日）

**Ⅵ．選考と決定**

１．当センター室員複数名で書面審査を行い、採否を決定します。必要に応じて面接をさせて頂くことがあります。

２．申請者には、選考結果をメールで1月下旬に通知します。

※応募者多数の場合には、科研費またはフォローアップ取得状況（研究代表者）、研究費応募状況（研究代表者）、および研究計画書内容等を評価し順位を決定します。

**Ⅶ．⽀援対象者の義務**

1．次年度の継続申請をしない場合は、年度末に「研究補助者配置制度利用成果報告書（様式４）」を提出してください。

2．支援を受けている期間の科研費への研究代表者としての応募。なお、研究補助者配置を受けた後に、直近の科研費への応募がない場合は、継続申請は受け付けません。

3．研究成果を発表する場合に本制度による助成を受けたことを表⽰してください。

[謝辞表示例]

和文：本研究は東京医科大学ダイバーシティ推進センターより研究補助者配置を受けたものです。

英文：This work was supported in part by research support from the Center for Diversity at Tokyo Medical University (TMUCD-XX).

* XXは採択時に付与される番号を記入のこと。

**Ⅷ．個人情報の取り扱い**

本事業により取得する個人情報および研究内容は、選考及び本事業実施業務にのみ使用します。

【お問合せ先】東京医科大学 ダイバーシティ推進センター大学病院8階

Tel：03-3342-6111(内線4401～4402)　 Fax：03-3342-9351

Mail：dpc@tokyo-med.ac.jp